

一般社団法人地理情報システム学会第27回理事会 議事録

開催日時： 平成25年3月9日13時30分～15時20分

開催場所： 東京大学工学部14号館8階802教室

出席者： 浅見、矢野、巖、関根、寺木、柴崎、小口、大佛（監事）

欠席者： 太田、玉川、小荒井、吉川（監事）

議事

・開会

定刻13時30分に浅見泰司会長が議長を務め、開会を宣言した。次の通り過半数を超える理事の出席があったので、本理事会が定足数を満たし有効に成立した。

理事総数 10名

出席理事数 7名

報告事項

1. 職務執行状況について

- ・ 小口財務担当理事より財務状況の報告があった。月次会計検査が毎月行われている。事務局ではコピー機の入れ替えを予定している。学会誌「理論と応用」の裏表紙裏および後付頁（必要に応じて増頁可）に広告掲載を検討した。当面1ページ構成のみを受付して賛助会員を含む会員5万円、非会員8万円の価格を設定した。原稿は広告依頼主がカメラレディーで提出し、事務局で掲載可否を確認する。
- ・ 渉外・大会について。玉川担当理事が欠席のため、巖事務局長から報告した。JpGUジャーナル編集委員会委員について、村山祐司先生を推薦し、受諾を頂いた。今年度大会は慶應大学三田キャンパスにて10月26日（土）、27日（日）に開催することを決定した。2014年度大会開催場所については引き続き事務局で検討することとした。

- ・ GIS 資格認定協会について。太田担当理事が欠席のため、厳事務局長が報告した。2013年2月22日現在、上級技術者279名登録されており、活発に活動している。2013年度も現在の活動を継続する方針である。
- ・ 支部・分科会について。小荒井担当理事が欠席のため、厳事務局長が報告した。年度末に各分科会、支部に必ず年度末事業報告と次年度活動計画を提出することになっている。それをもとに予算計画を作成する。今理事会時点で、未提出分科会は3つあり、引き続き催促して提出を求める。GIS NEXT への執筆予定を検討した。未確定の2013年度10月分について、IGUにおけるGISAの企画セッションの結果を中心に、矢野副会長が執筆して投稿することにした。
- ・ 編集委員会について。国立図書館関西館より、Webですでに公開している学会誌「GIS—理論と応用」の提供の利用依頼があり、それを許諾することとした。
- ・ 企画について。柴崎担当理事から次年度活動計画「魅力的なコミュニティとイベント、出版物」をもとに説明があった。不定期にイブニングトークを企画する。慶應大学三田キャンパスで会場を探すことにした。11月14日～16日、日本科学未来館でG空間EXPO 2013が開催される。幹事学会として企画シンポジウムを提案する。テーマはビッグデータ、マーケティングなど。このほか、大会開催期間中に企業説明コーナーなどを設け、学生と企業の交流を活発にする。
- ・ 事務局から正会員、学生会員、賛助会員の入退会状況が報告された。引き続き会員増の努力をする。

議決事項1 次年度予算案について

財務担当理事小口先生から次年度予算案作成について説明があった。会費の値上げによる財務の健全化を図ることに留意した。前年度とほぼ同じ約1700万円の予算規模で事業計画を検討し、承認を得た。

その他

・ Skype など遠隔通信による理事会出席について

総務担当理事寺木先生から Skype による理事会出席の可否について、説明があった。一般社団法人に関する法律、本学会の定款においては、遠隔通信による出席に関して否定的な記述がない。他学会ではすでに多く実践されていることを鑑み、本学会において今後 Skype など遠隔通信による理事会出席を認めることとした。

・ 文部科学省共同利用・共同研究拠点申請に際しての要望書提出願いについて

愛知大学から“文部科学省「平成 25 年度からの共同利用・共同研究拠点」として、愛知大学三遠南信地域連携センターを母体とする「越境地域政策研究拠点」設置に関する要望書”の提出願いがあった。これは歓迎すべき動きであり、学会としては積極的に応援すべきであるという議論があった。浅見会長による要望書の提出を認めた。

・学会活動の功労者に対して感謝状を贈呈する件について

小口理事から長年にわたり本学会に貢献された企業、個人に対して、学会長による感謝状を贈呈する提案があった。議論した結果、実施することを認めた。贈呈対象、時期について、案件ごとに理事会で審議し、結果を議事録に残すことで対応することとした。

今回、まず国際航業と ESRI ジャパンが候補に上がった。国際航業に関しては、太田理事のご尽力のもと、GISA 資格認定業務、電子辞書編集などの業務をご協力し、本学会の発展に大きく貢献した。ESRI ジャパンに関しては、正木前理事のご尽力のもと、Web ページの改定、入会申請の電子化などの広報業務を担い、学会業務効率化と発展に大きく貢献された。

感謝状の作成については、関係者に確認のうえ、事務局が担当することとした。

閉会

予定されていた議事をすべて修了し、議長が 15 時 20 分に本理事会の閉会を宣した。

出席理事および監事

理事 浅見 泰司

理事 巖 網林

理事 小荒井 衛

理事 柴崎 亮介

理事 関根 智子

理事 玉川 英則

理事 寺木 彰浩

理事 矢野 桂司

監事 大佛 俊泰

以上の決議を明確にするため、理事厳網林が本議事録を作成し、議長及び出席理事全員が記名押印する。

平成 25 年 3 月 9 日

一般社団法人地理情報システム学会

議長理事 浅見 泰司

出席理事 太田 守重

出席理事 小口 高

出席理事 厳 網林

出席理事 小荒井 衛

出席理事 柴崎 亮介

出席理事 関根 智子

出席理事 玉川 英則

出席理事 寺木 彰浩

出席理事 矢野 桂司

出席監事 大佛 俊泰

出席監事 吉川 真